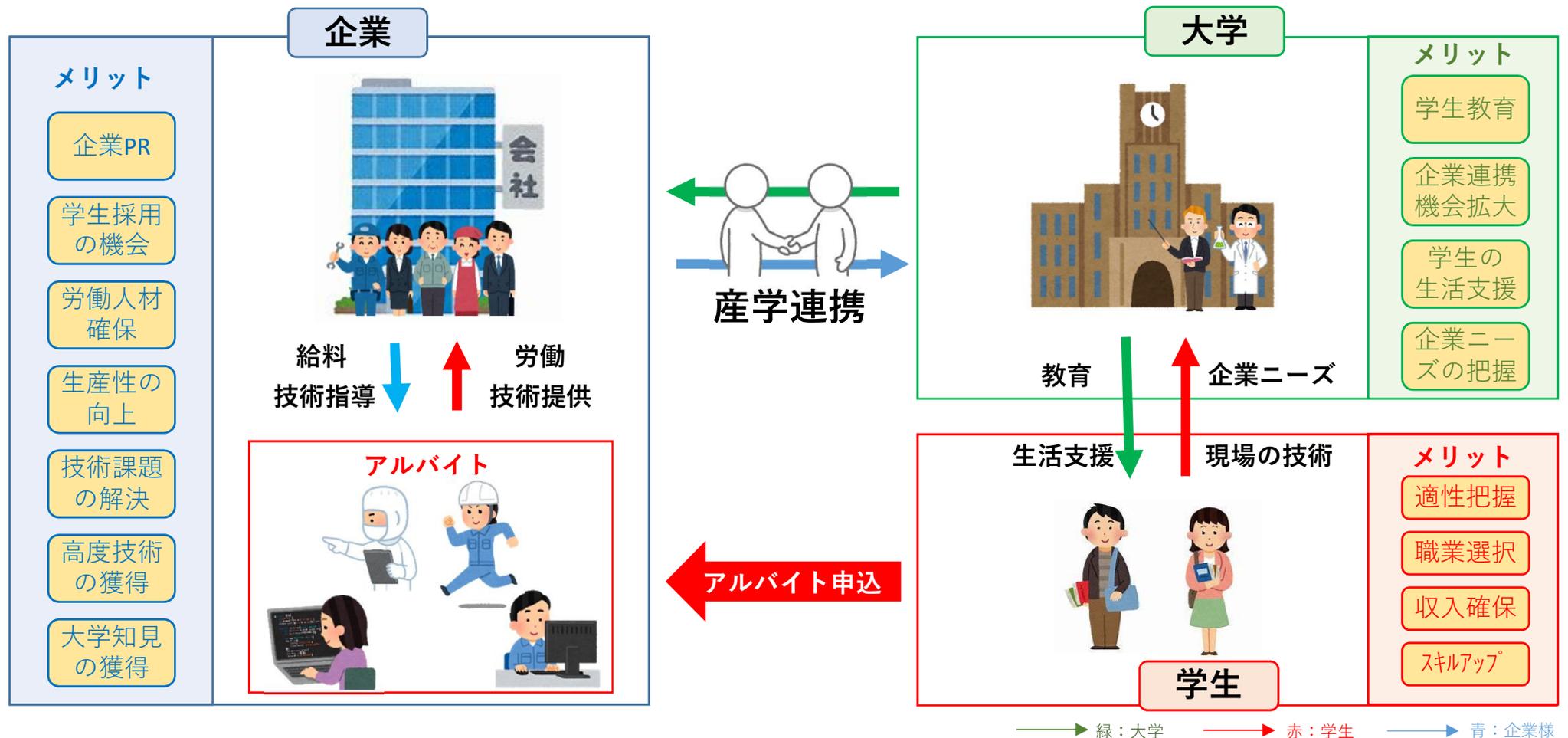


インターンシップ型アルバイト事業

インターンシップ型アルバイト事業とは

仕事内容を学生の専攻分野に関することに限定したアルバイトであり、「学生教育」「企業との連携」に力を入れている大学と、「学生採用」「大学との連携」を期待する企業のニーズをマッチングさせることを目的とした新しい産学連携の取組みです。

学生にとっては、授業で習得した知識・スキルを活かせるだけでなく、社会の現場で職業選択、適性を見極めを体験することができるなど、インターンシップのメリットを享受することができます。



マッチング説明会開催実績

○ プレ開催

- 日時 : 令和元年10月15日(火)、16日(水) 12:30 ~ 16:10
- 場所 : 九州工業大学飯塚キャンパス
- 開催形式 : 合同説明会形式
- 参加企業 : 飯塚キャンパス周辺(徒歩圏内)に事業所を構える企業4社
①株式会社C&Gシステムズ ②株式会社オプティム
③スターティアラボ株式会社 ④株式会社ハウインターナショナル
- 来場学生数 : 114名(同一学生による企業重複訪問あるため、実人数は40~50名程度)
- 学生申込者数 : 24名
- 企業採用者数 : 15名

○ 第1回開催【今回】

- 日時 : 令和2年7月10日(金) ~
- 場所 : 九州工業大学Webページ上
- 開催形式 : Web広告形式
- 参加企業 : ①株式会社C&Gシステムズ ②株式会社オプティム
③スターティアラボ株式会社 ④株式会社ハウインターナショナル
⑤株式会社麻生情報システム ⑥株式会社YE DIGITAL
⑦株式会社Qtmedia ⑧嘉穂無線ホールディングス株式会社
⑨株式会社イーケイジャパン

プレ開催参加企業、学生の声(一部要約)

○ 参加企業の声

◆ 良かった点

- 今まで繋がりのなかった学生にアプローチでき大変有益だった。
- 本事業で採用した学生スタッフのおかげで、追加でスタッフを採用できた。
- 教えることで自分の知識が整理される部分ある。
- 若手社員に後輩をつけることで習得技術の整理、リーダーシップの醸成が図られた。

◆ 課題、改善点、要望など

- 新卒採用が実現して、この取り組みの成果と考えている。
- 年に1回だけではなく複数回開催もぜひ検討いただきたい。
- 企業の現場が使用している技術を授業で教えるのはどうか。

○ 採用された学生の声

- 何が将来やりたいか決めかねている私にとって仕事でどのようなことをするのか理解でき、実際に進路選択の助けになると感じた。
- 正社員の方とお話しする機会が多く、日常の大学生活では聞けない話や考え方が聞けてよかった。
- 今年のようなコロナが大流行したときでも在宅で仕事ができるのが良かった。
- 学校の都合を優先してもらえるのでとても働きやすい。
- レベルの高い社員さんと同じ環境で働くことがスキルアップにつながっている。
- 授業で得たプログラミング技術や考え方などが仕事に生かされている。
- インターシップ型アルバイトを受け入れて頂ける企業の宣伝をもっと大々的に行ってほしい。
- すごくいい経験だったので、もっと多くの人に知って欲しいと思う。

商号	株式会社C&Gシステムズ
事業内容	CAD/CAM・製造支援ソフトウェアの開発・販売
所在地	(東京本社) 東京都品川区東品川2-2-24 (北九州本社) 福岡県北九州市八幡西区引野1-5-15
設立年月日	2007年7月2日
資本金	5億円
上場証券取引所	東証二部
事業所	国内6拠点(東京/北九州/大宮/名古屋/大阪/松本) 海外1拠点(インドネシア) 海外子会社5社(タイ/カナダ/米国) 海外総代理店(韓国/中国/台湾)
連結社員数	251名



技術立国日本を代表するCAD/CAM ソリューションメーカーとして、世界のモノづくりに貢献する

九州工業大学 オープンイノベーション推進機構

産学官連携本部 担当:三戸田(ミトダ)

E-mail: office@ccr.kyutech.ac.jp

TEL:093-884-3485 FAX:093-881-6207